

青森県データ活用部会運営支援等業務委託 仕様書

1 委託業務名

青森県データ活用部会運営支援等業務

2 委託業務の目的

本県では、令和7年2月にデータ連携基盤に関する基本的な考え方である「青森県におけるデータ連携基盤共同利用に関するビジョン」を策定し、防災、除排雪等の分野における県民サービスについて優先的に検討することとしている。

令和8年度には青森県データ連携基盤（以下、「連携基盤」という。）の構築に着手し、主に除排雪等の分野において連携基盤の稼働と、それに関連するサービスの運用開始を予定している。また、連携基盤の活用のため、青森県自治体DX検討会議の下部組織として、連携基盤及び関連サービスの運用開始に向けた市町村との部会（以下、「データ活用部会」という。）を設置し、分野ごとに市町村との検討等を行っている。

本業務は、データ活用部会の運営支援及び各種調査検討の実施を目的とする。

3 委託期間

契約締結日から令和9年3月19日（金）まで

4 委託業務の内容

受注者は、下記（2）及び（3）の業務を実施すること。

（1）データ活用部会の概要について

ア 部会の対象とする分野

市町村との検討・協議においては、業務等の分野ごとに部会を設置し実施する。

部会を設置する分野は、以下の3分野とする。

- ・道路除排雪分野
- ・地理情報システム（GIS）共同利用
- ・その他（年度内に1分野の追加を予定している）

イ 部会の開催時期及び開催回数

分野ごとの部会の開催時期及び開催回数は、以下のとおり計画している。

分野	開催時期	開催回数
道路除排雪	令和8年6月～令和9年2月	4～5回程度
G I S 共同利用	令和8年6月～令和9年2月	4～5回程度
その他	令和8年度後半を計画	2～3回程度

ウ 部会の開催方法

会場参加又はオンライン参加

(2) 調査検討支援

データ活用部会において連携基盤及び実装サービスの導入及び運用開始に向けた検討を進めるため、発注者が行う調査及び検討の支援を行うこと。

ア 調査の支援

分野ごとに1～2回程度の調査が必要になるものと見込んでいることから、その支援を行うこと。

(ア) 庁内・市町村調査の支援

データ活用部会における検討・協議のため、発注者が庁内各部局及び県内市町村を対象とした調査を実施する際、発注者から調査内容のヒアリングを行い、調査票の作成を行うこと。

調査結果のとりまとめ及び結果から得られる知見についての分析を行い、発注者へ結果を提出すること。また、発注者からの求めに応じて分析結果の個別報告を行うこと。

(イ) その他調査の実施

発注者の求めに応じ、本業務の目的を実現するうえで必要な事項や県外の先進的な取組事例等について、文献やWebに掲載されている情報、及びヒアリング等により調査・整理すること。

なお、調査結果はデータ活用部会において資料として使用することがあるため、提出時期等については発注者と協議のうえ決定すること。

イ 検討の支援

部会ごとの調査検討のほか全体として検討を要する事項について、その検討の支援を行うこと。なお、検討結果はデータ活用部会において資料として使用することがあるため、提出時期等については発注者と協議のうえ決定すること。

○サービス提供分野拡張の検討

新たにサービス実装の対象とする業務分野について、必要に応じて発注者や関係者を交えた検討を行い、追加案を示すこと。

ウ 留意点

調査・検討等の支援にあたっては、次の点に留意すること。

(ア) 調査・検討結果の資料作成について

資料については庁内における検討資料として利用するほか、市町村とも共有する場合がありますので、内容が分かりやすく、可読性及び視認性が高い体裁とすること。

(イ) データ連携基盤に係る検討の経緯

県におけるデータ連携基盤に関する検討の経緯等については、「青森県におけるデータ連携基盤共同利用ビジョン」、令和7年度の各分野の部会開催状況及び附属資料を参照すること。

○青森県におけるデータ連携基盤共同利用ビジョン

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/dxsuishin/AomoriDataIntegrationPlatform.html>)

○令和7年度青森県データ利活用サービス検討部会（道路除排雪分野）の検討状況

(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/dxsuishin/aomori_snow_dx_r7_1.html)

○令和7年度青森県データ利活用サービス検討部会（GIS 共同利用）の検討状況

(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/dxsuishin/aomori_gis_dx_r7_1.html)

(ウ) 実装サービス調査の視点

実装サービスに係る調査・検討においては、デジタル地方創生サービスカタログ（デジタル庁）等も参照し、利便性や拡張性について考慮すること。例えば、連携基盤や他サービスとの連携可能性、実装サービスの操作性（UI/UX）、利用するデータや取得方法、セキュリティ・拡張性など、多角的に評価すること。

(3) データ活用部会運営支援

市町村と共に連携基盤を活用した実装サービス（取組内容を実現するために実装するアプリケーションやウェブサービス等のデジタルサービスをいう。）の導入及び運用開始に向けた検討を進めるため、データ活用部会の運営を支援すること。

ア 部会資料の作成

部会ごとに、上記（2）調査検討支援の内容を踏まえ、県と市町村の検討・協議に必要な資料等を作成し、下記6（1）に定める期限ま

でに発注者へ提出すること。

なお、資料については部会参加市町村へ提供するほか、県ホームページにおいて対外的に公開する場合があるので、内容が分かりやすく、可読性及び視認性が高い体裁とすること。

イ 部会に関する助言及び運営補助

発注者の求めにより、部会の議題に関する専門的な助言を行うこと。

また、部会の開催に関して、発注者の求めにより開催当日の運営補助を行うこと。なお、運営補助の内容は、次の2点とする。

○開催状況の記録

下記ウの部会実施結果報告書作成のため、部会の開催状況の記録を行う。

原則として契約締結後に開催される全ての部会を対象とする。

○市町村との意見交換会等開催時のファシリテーター役

市町村との意見交換会・グループワーク等実施時のファシリテーター役を行う。

意見交換会・グループワークは、各分野2回程度（全体で4～5回程度）の実施を予定しており、各回3名程度のファシリテーターの参加を求める見込みである。

ウ 部会実施結果報告書

部会の開催実績や関連する調査検討の状況を踏まえ、部会実施結果報告書を作成すること。

エ 留意点

受注者の部会参加に係る一切の経費は、受注者が負担すること。

5 実施体制

- (1) 受注者は、契約締結後2週間以内に業務計画書を提出し、発注者の承認を得ること。業務計画書には業務内容、役割分担、実施スケジュール、担当者を明記すること。
- (2) 本業務の実施に当たり、業務全体を管理し、発注者との連絡・調整の窓口となる業務責任者を配置すること。
- (3) 受注者は、契約締結後速やかに発注者に業務実施体制図を提出すること。また、業務責任者を届け出ること。
- (4) 業務責任者は、特段の理由がない限り契約期間終了まで変更しないこと。
- (5) 受注者は、業務の遂行に当たり、発注者との円滑な意思疎通が図られるよう留意すること。また、報告、協議、助言、及びその他必要な

コミュニケーションについては、定期的に Web 会議形式又は対面にて行うこと。

6 成果品

(1) 成果品及び提出時期

業務の一連の調査検討を踏まえ、成果品を作成すること。

なお、提出時期については想定であり、具体の時期は発注者と協議のうえ決定すること。

成果品	関連項目	提出時期
①業務計画書	5 (1)	契約後 2 週間以内
②業務実施体制図	5 (3)	契約後速やかに
③県との打ち合わせ資料 (議事録等)	4	各種打ち合わせ実施後速やかに
④調査結果報告書	4 (2) ア	各種調査の結果のとりまとめ後速やかに
⑤検討結果報告書	4 (2) イ	各種検討の実施後速やかに
⑥部会資料	4 (3) ア	原則、部会の 2 週間前まで
⑦部会実施結果報告書	4 (3) ウ	部会開催後速やかに
⑧最終報告書		業務終了時まで

(2) 納入方法

随時の提出については、発注者の指示する方法（電子メール等）によること。

最終報告書については、その他の成果品と合わせて、紙媒体によるもの（1部）と電子データを収録したCD-R又はDVD-R（1枚）を提出すること。

(3) 納入場所

青森県総合政策部DX推進課

(4) 中間報告

定期的な進捗報告と併せ、適切なタイミングで中間報告を作成の上、報告すること（様式は任意）。

(5) 摘要

ア 成果品は Microsoft Office を用い作成すること。なお、データ形式は、Microsoft Office 2019 以降のソフトウェアで閲覧及び編集が可能なものとする。

イ 成果品の著作権は県に帰属し、契約終了後においても発注者が使用、

改変、公開できるものとする。したがって、成果品内で使用される写真、図表、イラスト等についても、この条件を満たすものであること。

7 その他

本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、発注者と受注者との協議により決定するものとする。